

ふるさと Something NEWS

第14回

新橋まちなか大学院は、SDGsなり ——未来のためのシルバー・デモクラシー

一般社団法人 光楓座
一般社団法人 e f c o . j p 代表理事 佐藤建吉

▼シルバー・デモクラシー

2019年7月21日に
行われた参議院選挙で
は、いろいろな話題が生
まれた。最も大きなこ
は、山本太郎氏が率いる
「れいわ新選組」の2議
席獲得であろう。山本氏

自身は、どの当選者より
も多い得票であったが、
自党(自民党ではない)
の二人に先に席を譲って
落選した。当選は次の選
挙に待つことになった。
この選挙後、よく報道さ
れたことは、投票率の低
下である。この選挙の投
票率は48・
8割であつた。選挙権
が18歳以上
とされて初
めての前回
の参議院選
挙では、18
歳、19歳の
若者の投票
率は45・45
割であつた
が、今回は
31・33割
で、むしろ
全体の投票
率を上げて
しまった。
20歳以上の
若者も同じ
く、投票率
が低い。
一方、60
歳代は70割
で、70歳以
上でも60割
を超えてい
る(前回参
議院選)。
こうして、
選挙という民主主義の原
点が、高齢者によって
「支配的」となっている
ことを、「シルバー・デ
モクラシー」と呼んでい
る。

▼未来志向の シルバー養成講座

参議院選挙前の7月8
日に、未来のためのシル
バー・デモクラシー講座
『再生可能エネルギー社
会を孫にのこす』と題し
た「新橋まちなか大学
院」の講座を実施した
(写真)。講師は、佐藤彌
右衛門氏である。同氏
は、本紙の読者は承知の
会津電力の会長であり、
ご当地エネルギー協会の
創始者でもあり、福島県
喜多方市の大和川酒造の
9代目当主でもある。会
津や福島という地域に視
点を置く活動である。

▼目標設定

ここで、「新橋まちな
か大学院の目標設定につ
いて述べる。一般社団法
人・光楓座は、2019
年1月末に、東京都港区
新橋に法人登録した。光
楓座という名称は、その
漢字のヘントツクリに、
水力・太陽光・バイオマ
ス・風力・地熱を意味づ
け、自然エネルギー(再
生可能エネルギー)を推
進するための人びとの集
まりを原点としている。
現在、大きな書店の書
棚には、再生可能エネル
ギーに関する次のような
テーマを掲げた数多な本
が並んでいる。——その種
類、システム、活用、政
策、マネジメント、未来
予測、経済、国内外比
較、法律、事業、歴史、
入門等々、多彩に再生可
能エネルギーの普及を進
めている。

佐藤彌右衛門氏の語り口は会津言葉で柔らかだが、
その一方でエネルギーを語る舌鋒は鋭い



多くは地方
出身者が多
い。新橋で
行うべき
は、東京と
地方をつな
ぐことであ
り、卒「東
京一極集
中」である。
これまで
「新橋ま
ちなか大学
院」で行っ
たテーマと
講座は、次
多くなると
思われる。
①新橋まちなか大学院の4回である。
②「新橋まちなか大学院」で、
「再生可能エネルギー」をテーマとした講座は、次
多くなると思われる。
③「新橋まちなか大学院」で、
「再生可能エネルギー」をテーマとした講座は、次
多くなると思われる。
④「新橋まちなか大学院」で、
「再生可能エネルギー」をテーマとした講座は、次
多くなると思われる。

▼具体的内容

①は、東京と地方
のヒト・モノ・コト・カ
ネなどつながりを、地域
紙の情報として掲載、共
有して快活(「快活生
活」をつくる)の意見
交換をゼミ風に行った
中(本紙第124号(20
19年2月11日発行)に
紹介した)。
次に③は、閉塞状態に
ある自然エネルギー利用
とは相性がいい。佐藤彌
右衛門氏の取り組みは、
2012年から具体化さ
れたが、映画『おだやか
な革命』で描かれている
ように、若者から中高
年、さらに地方や地域に
広がっている。持続可能
な未来のために動いて
いる。それは、国連の方向
付けである「持続可能な
開発目標」SDGsに合
致している。「新橋ま
ちなか大学院」は、Shin
jima Shi Downtown Graduate
Schoolと表記するとSD
Gsとなる。SDGs
は、9月以降も継続して
行われる。

▼SDGs

以上のように、地方と
地域の活性化は、故郷と
共通するものでもあり、
地域分散型エネルギーで
ある自然エネルギー利用
は、SDGsの目標7「再生
可能エネルギー」に直
接関係がある。SDGs
は、9月以降も継続して
行われる。

④の新橋まちなか大学院の会場風景 & 佐藤彌右衛門氏



「再生可能エネルギー社
会を孫にのこす」と題し
た「新橋まちなか大学
院」の講座を実施した
(写真)。講師は、佐藤彌
右衛門氏である。同氏
は、本紙の読者は承知の
会津電力の会長であり、
ご当地エネルギー協会の
創始者でもあり、福島県
喜多方市の大和川酒造の
9代目当主でもある。会
津や福島という地域に視
点を置く活動である。
当日は、一般社団法
人・光楓座の主催である
が、株式会社・光と風の
研究所の後援を得て、総
勢50名を超える参加者で
あった。会場の広さから
機は使わず、車座風に椅
子を配置し、講師と密着
できる形式とした。大学
院と名付けているので、
大人数の研究室のゼミと
いう趣向である。
参加者は、予想通り60
のシステムや考えから、
再生可能なこれまで
成田方面のホームは通勤
客であふれている。その

▼東京・新橋の役割

東京のビジネス街の一
つである新橋は、活気に
満ちている。夕方、東京
上野ラインは、湘南方面
宇都宮方面、さつに取手・
成田方面のホームは通勤
客であふれている。その

連載・イベント